



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	20,596.72	-59.86	-0.29	-1.52	4.22	19,762.60
NASDAQ	5,828.74	11.05	0.19	-1.22	8.28	5,383.12
日経225	19,262.53	177.22	0.93	-1.67	0.78	19,114.37
上海総合	3,269.45	20.90	0.64	0.99	5.34	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,489.60	27.62	0.80	1.27	5.42	3,310.08
ハンセン	24,358.27	30.57	0.13	0.20	10.72	22,000.56
H株	10,477.81	-9.64	-0.09	-0.34	11.53	9,394.87

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.2%高と小幅に3週続伸、上海総合指数は1.0%高

香港市場ではハンセン指数が週間で0.2%高と小幅に3週続伸。週前半は資金流出懸念の後退を受けて高値圏で堅調な値動きとなり、ハンセン指数は21日まで4日続伸。トランプ米政権の政策への不透明感が意識されて22日に5日ぶりに反落したものの、その後は上値の重さが意識されながらも24日まで小幅に続伸した。本土市場では上海総合指数が週間で1.0%高と続伸。各地で不動産購入制限が強化されるなか、金融引き締めへの警戒感が相場の重しとなったが、週を通じておおむね堅調に推移した。

今週の展望:香港市場は個別物色中心の展開か、本土系金融銘柄の決算に注目

香港市場は個別物色中心の展開か。12月期の決算発表が佳境を迎え、特に決算が集中する本土系金融銘柄に注目が集まりそうだ。中国各地で不動産引き締めの動きが強まっている点が気掛かり材料だが、逆にストックコネクトを通じて不動産市場から香港の株式市場に資金が流れるとの期待につながる可能性もある。26日に投票票が行われた行政長官選挙では前政務官の林鄭月娥氏が当選。予想通りの結果だったことから相場に与える影響は限定的か。一方、本土市場は週末発表の製造業PMIまでは一進一退の展開か。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 瑞声科技 (02018)	98.00	13.76
2 中国神華能源 (01088)	18.56	12.76
3 吉利汽車 (00175)	12.28	9.25
4 恒基兆業地産 (00012)	48.30	4.55
5 シノベック (00386)	6.20	3.68
6 長江実業地産 (01113)	54.20	3.63
7 銀河娛樂 (00027)	41.60	2.84
8 信和置業 (00083)	13.84	2.67
9 恒隆地産 (00101)	20.70	2.22
10 ホンコン・チャイナガス (00003)	15.40	2.12

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 恒安国際集団 (01044)	59.85	-10.27
2 百麗国際 (01880)	5.14	-5.17
3 中国海外発展 (00688)	23.75	-4.62
4 中国人寿保険 (02628)	24.00	-4.19
5 中国蒙牛乳業 (02319)	15.26	-3.17
6 HSBC (00005)	63.00	-1.79
7 ハンセン銀行 (00011)	157.40	-1.63
8 交通銀行 (03328)	6.09	-1.62
9 中国中信 (00267)	11.08	-1.60
10 電能実業 (00006)	67.20	-1.47

▼今週の期待材料

- ◆香港上場の12月決算企業の業績発表が佳境迎える、好業績銘柄への個別物色に期待
- ◆中国で不動産購入制限が強化、ストックコネクトを通じて香港株式市場への資金流入が増える可能性も
- ◆31日に中国の3月の製造業PMI発表、予想上回る強い内容なら景気減速懸念がさらに後退へ

▼今週の懸念材料

- ◆オバマケア修正法案の採決断念を受けてトランプ政権の政策実行力への懸念が浮上
- ◆北京市が再び不動産購入制限の強化を発表、アモイでも不動産引き締めの強化策を発表
- ◆香港で中国銀聯カードを使った不動産購入を禁止、過熱する香港の不動産市場に影響も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 昆侖能源 (00135) : 28日に16年本決算を発表、市場予想は純利益25.8倍
- ☆ シノベック (00386) : 1-3月期決算は純利益約2.5倍の見通し、川上事業の赤字縮小
- ☆ 裕元工業 (00551) : 16年本決算は市場予想上回る37%増益、コスト削減が寄与
- ☆ 中国南方航空 (01055) : アメリカン航空と戦略提携で交渉中、27日に取引再開
- ☆ 中国郵政儲蓄銀行 (01658) : 16年本決算は14%増益、市場予想上回る
- ☆ 招商銀行 (03968) : 16年本決算は市場予想上回る8%増益、0.05元の増配
- ★ 招商局港口 (00144) : 29日に16年本決算を発表、市場予想は13%減益
- ★ ペトロチャイナ (00857) : 30日に16年本決算を発表、市場予想は75%の大幅減益
- ★ 東方電気 (01072) : 16年本決算は赤字転落、需要落ち込みや貸倒引当金の増加が響く
- ★ 中国工商銀行 (01398) : 30日に16年本決算を発表、市場予想は1%の小幅減益

▼今週の主なイベント

- 3月30日(木)
- 【米国】GDP確定値(10-12月)
- 3月31日(金)
- 【中国】製造業PMI(3月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手した資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。